

2011/07/19

平成23年度第2回若手研究者渡航助成の募集について

平成23年10月16日～19日に開催されるThe 4th Asia-Pacific NMR Symposium、並びに平成23年11月1日～平成23年2月29日に開催されるNMRに関連する国際会議に参加される若手研究者で渡航助成を希望する方を下記のとおり8月1日より募集します。なお今年度より、博士前期課程（修士課程）に在籍する方も本助成に応募できるよう資格を変更致しました。ふるってご応募下さい。

■ 応募資格

- ※ 応募時に会費納入済みの日本核磁気共鳴学会会員であり、35 歳以下であること。
- ※ 大学院生、博士研究員、及びそれに準ずる者。
- ※ 他の旅費補助金を受けていないこと(本助成金で足りない部分を研究室等で補填するものは可とする)。
- ※ 所属する研究室において希望者を選考し、同じ国際会議に対して1名のみ応募すること。

■ 応募方法

1. 応募書類

- ※ 簡単な履歴書(生年月日、会員番号および学会発表・論文リスト含む)(書式は自由)
- ※ 国際会議の内容がわかる会議案内のコピーおよび会議HPのURL
- ※ 発表要旨(書式は自由)

上記のものを電子メールの添付ファイル(pdf形式またはWord形式)で若手研究者渡航費助成金選考委員長 加藤晃一(kkatonmr@ims.ac.jp)まで送付下さい。

2.応募締め切り 9月15日(木) 締め切り厳守。

■ 選考方法 若手研究者渡航費助成金選考委員において若干名の援助金受領者を選考し、その結果を会長名で本人宛て通知します。また受領者はNMR討論会において賞状をもって顕彰します。採択件数は年間5名程度とします。

■ 助成額 助成額:1件あたり 10 万円 助成金の贈呈は参加報告書提出後となります。

詳細は学会ホームページ(<http://www.nmrj.jp/index.php>)をご覧ください。参考のため、本期間に開催される主な国際会議のリストを下記にあげます。これ以外でも本助成の趣旨に適合する国際学会であれば応募できます。

1. The 4th Asia-Pacific NMR Symposium (The 4th APNMR Symposium) (16–19 October 2011, Beijing, China, <http://asia-pacific-nmr.csp.escience.cn/dct/page/1>)
2. The 12th Pacific Polymer Conference (PPC12) (13–17 November, Jeju Island, Korea, <http://ppc12.org/>)
3. ANZMAG 2011 (27 November–1 December 2011, Torquay, Victoria, Australia, <http://anzmag2011.org.au/ANZMAG2011/Welcome.html>)
4. International Symposium on Applied Bioinorganic Chemistry (ISABC 11) (2–5 December, Barcelona, Spain, http://www.qi.ub.es/isabc11/Welcome_.htm)

※ The 4th APNMR Symposiumの応募要項が第1回募集時には公開されていませんでしたので今回の募集対象とします。